

食品安全委員会（第５０２回会合）議事概要

日 時：平成２６年２月１０日（月） １４：００～１４：４９

場 所：食品安全委員会大会議室

出席者：熊谷委員長ほか６名出席

傍聴者：報道１名、行政機関１名、一般３名

議事概要

（１）松山内閣府事務次官挨拶

→松山内閣府事務次官から挨拶が行われた。

（２）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

・遺伝子組換え食品等 ３品目

①*Bacillus subtilis* BPN01株を利用して生産されたプロテアーゼ

②pSSA株を利用して生産されたペプチダーゼ

③pXP0株を利用して生産されたペプチダーゼ

（厚生労働省からの説明）

→厚生労働省から説明。

本件については、遺伝子組換え食品当専門調査会において審議することとなった。

（３）企画等専門調査会における審議結果について

・平成２５年度食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補の選定について

・平成２６年度食品安全委員会運営計画について

・平成２５年度食品安全委員会緊急時対応訓練実施結果及び平成２６年度食品安全委員会緊急時対応訓練計画について

→事務局から説明。

本年度の「自ら評価」対象案件はないが、「シアノトキシン」に関連し、「麻痺性貝毒」についてファクトシートを作成することとなった。

その他の案件については、企画等専門調査会の審議結果のとおり情報収集、情報提供を行うこととし、「ノロウイルス」及び「サプリメント」については、次年度も引き続き議論を行うこととなった。

平成２６年度食品安全委員会運営計画（案）について、意見の募集手続に入ることが了承された。

平成２６年度食品安全委員会緊急時対応訓練計画について、案のとおり決定された。

（４）肥料・飼料等／微生物・ウイルス合同専門調査会（薬剤耐性菌に関するワーキンググループ）における審議結果について

- ・「食品を介してヒトの健康に影響を及ぼす細菌に対する抗菌性物質の重要度のランク付けについて」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

→担当委員の三森委員及び事務局から説明。

取りまとめられた評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承され、得られた意見・情報の整理、回答（案）の作成及び評価書（案）への反映を肥料・飼料等／微生物・ウイルス合同専門調査会（薬剤耐性菌に関するワーキンググループ）に依頼することとなった。

（５）企業申請品目に係る食品健康影響評価についての標準処理期間の達成状況について

→事務局から説明。